

# 新版 未来分析 —健全に苦悩するために—

大阪教育大学名誉教授  
大阪総合保育大学名誉教授

守屋國光 (学術博士) 著



未来の活用を図れば、人生はどの段階であれ、新たな挑戦が可能であり、新たな生き方が可能になる。本書は著者自身の体験を踏まえた創造的発達論である。名著「発達教育論」「自我発達論」の姉妹書。

四六判・166頁 定価(本体1,800円+税)  
ISBN978-4-7599-2326-1  
2020年3月刊・好評発売中

## 目次

- まえがき
- 第一章 苦悩と努力
- 第二章 単純未来と意志未来
- 第三章 能力発達と自我発達
- 第四章 自我発達の三次元モデル
- 第五章 時間的自我に関する諸見解
- 第六章 未来分析に向けて
- 第七章 新しい発達科学の創造
- 補遺 自我発達と反抗期
- 註／文献／索引

本書は、未来がもつクリーン・エネルギーを活用した日々の健康な生き方を、私自身の体験を踏まえて論考したものである。表題を未来分析としているが、それは従来の過去や現在を分析する立場に対して未来を活用する立場を明確にしたいと考えたからである。副題で示したように、本書はまた、健全なる苦悩の仕方についても模索したものであり、その点からすれば苦悩学の書とすることができる。本書が、人間は精神的には過去や現在からよりも、むしろ未来から生きるエネルギーを得ているのだ、ということの理解に少しでも役立つことを心から願っている。  
(「まえがき」より一部抜粋)

守屋國光 著

## 自我発達論 —共生社会と創造的発達—

四六判 162頁 定価：本体1,800円+税 ISBN978-4-7599-1835-9 2010年刊



守屋國光 著

## 発達教育論 —自我発達と教育的支援—

四六判 162頁 定価：本体1,800円+税 ISBN978-4-7599-1443-6 2004年刊



好評の既刊